

## JENESYS2.0

## 大学生訪日研修団

実施団体：NPO 法人 日中韓から世界へ

訪問日程 平成 26 年 11 月 1 日(土)～11 月 10 日(月)

## 1. プログラム概要

「JENESYS2.0」の一環として、韓国内の大学生で構成された大学生訪日研修団 26 名が来日し、11 月 1 日から 10 日までの 9 泊 10 日の日程で研修を行いました。(団長：金炯佑(キム・ヒョンウ) 安養大学校教養学部教授)

「21 世紀のユース朝鮮通信使－平和への道」という研修テーマの下、朝鮮通信使が辿った道をウォーキングすることで日韓の友好の歴史を学ぶとともに、学校訪問やホームステイを通じての日本人との交流や、着物着付けや茶道体験等の文化体験を通して日本の魅力を体感しました。

## 2. 日程

11 月 1 日(土)

到着(関西空港)オリエンテーション

11 月 2 日(日)

高麗美術館、講義、大徳寺見学、抹茶体験、二条城、大津へ移動、歓迎会

11 月 3 日(月)

野洲へ移動、野洲→近江八幡(朝鮮人街道ウォーク 10 km)、近江八幡資料館(朝鮮通信使関連資料)、企業訪問(製菓 たねや)、彦根へ移動、滋賀大学生と交流夕食会

11 月 4 日(火)

宗安寺、彦根城、滋賀大学訪問、静岡へ移動

11 月 5 日(水)

清見寺見学、講話、さった峠→由比浜(ウォーク 10 km)、箱根へ移動

11 月 6 日(木)

三ツ谷新田→箱根古道～芦ノ湖関所(ウォーク 8km)、関所・大涌谷見学、東京へ移動

11 月 7 日(金)

皇居一周(ウォーク 5km)、旭ガラス安全管理研修センター訪問、都内自由研修

11 月 8 日(土)

川越へ移動、ホームステイ対面式

11 月 9 日(日)

ホームステイから集合、川越唐人揃いパレード参加、歓送交流会、報告会

11 月 10 日(月)

帰国(羽田空港)

3. 写真

招へい

	
<p>(日本語) 11月2日 高麗美術館にて仲尾宏先生の朝鮮通信使に関する講義(京都府京都市)</p>	<p>(日本語) 11月2日 通信使、約500名が宿泊した大徳寺前で(京都府京都市)</p>
<p>(韓国語) 11월 2일 고려미술관에서 나카오 히로시 교수님의 조선통신사 강의를 들었다(교토부 교토시)</p>	<p>(韓国語) 11월 2일 에도시대 통신사 500명이 묵었던 다일쿠지 절 앞에서(교토부 교토시)</p>
	
<p>(日本語) 11月3日 朝鮮人街道の出発点、野洲の神社で準備体操(滋賀県野洲市)</p>	<p>(日本語) 11月3日 日本の大学生4名も参加。古民家の街道を歩く(滋賀県野洲市)</p>
<p>(韓国語) 11월 3일 조선이가도의 출발점 야수에 있는 신사에서 준비운동(시가현 야수시)</p>	<p>(韓国語) 11월 3일 일본대학생 4명도 참가. 고민가 늘어선 길을 걷는다(시가현 야수시)</p>
	
<p>(日本語) 11月3日 仁保橋には通信使の行列の様子が(滋賀県近江八幡市)</p>	<p>(日本語) 11月3日 この日の目的地、近江八幡。ここで通信使は昼食をとりました。</p>

	(滋賀県近江八幡市)
(韓国語) 11 월 3 일 니보다리에는 통신사 행진의 모습이 전시돼 있다 (시가현 오미하치만시)	(韓国語) 11 월 3 일 이날의 목적지. 오미하치만. 통신사들도 여기서 점심을 먹었다 (시가현 오미하치만시)
	
(日本語) 11 月 3 日 近江八幡の資料館 (滋賀県近江八幡市)	(日本語) 11 月 3 日 製菓店 たねやお菓子。「美味しいね」 (滋賀県近江八幡市)
(韓国語) 11 월 3 일 오미하치만의 자료관 (시가현 오미하치만시)	(韓国語) 11 월 3 일 제과점 타네야. 맛있네 (시가현 오미하치만시)
	
(日本語) 11 月 4 日 通信使が泊まった宗安寺 (滋賀県彦根市)	(日本語) 11 月 4 日 お寺なので、通信使の食材の肉はこの黒門から入れました (滋賀県彦根市)
(韓国語) 11 월 4 일 통신사가 묵었던 소안지 절 (시가현 히코네시)	(韓国語) 11 월 4 일 육식이 금지되어 있는 절이라서 쿠로문을 따로 만들었습니다 (시가현 히코네시)

	
<p>(日本語) 11月4日 彦根城は倭城の原型 (滋賀県彦根市)</p>	<p>(日本語) 11月4日 国宝の天守閣の前で (滋賀県彦根市)</p>
<p>(韓国語) 11월 4일 히코네성은 왜성 원형 (시가현 히코네시)</p>	<p>(韓国語) 11월 4일 국보 천수각 앞에서 (시가현 히코네시)</p>
	
<p>(日本語) 11月4日 滋賀大学での討論の 結果を、日韓の学生と一緒に発表(滋賀県彦 根市)</p>	<p>(日本語) 11月4日 今日の記念にハンカ チに寄せ書き(滋賀県彦根市)</p>
<p>(韓国語) 11월 4일 시가대학 토론회 결과를 한일학생이 같이 발표(시가현 히코네시)</p>	<p>(韓国語) 11월 4일 오늘의 기념으로 손수건에 글 쓰기(시가현 히코네시)</p>

	
<p>(日本語) 11月5日 金両基先生の情熱あふれるお話し。報道関係者も取材に(静岡県静岡市)</p>	<p>(日本語) 11月5日 お天気が心配だった、さった峠も富士山が顔を出してくれました(静岡県静岡市)</p>
<p>(韓国語) 11월 5일 김양기 선생님의 열정적인 말씀. 보도관계자도 취재로 (시쓰오키현 시쓰오키시)</p>	<p>(韓国語) 11월 5일 날씨 걱정이 되었지만 아름다운 후지산을 볼 수 있었습니다 (시쓰오키현 시쓰오키시)</p>
	
<p>(日本語) 11月6日 一番の難所、箱根古道。 昔の人はどうやって越えたのかしら (神奈川県箱根町)</p>	<p>(日本語) 道案内は80歳の味岡さん。4日前に、歩きにくい道を、草刈りしてくれました(神奈川県箱根町)</p>
<p>(韓国語) 11월 6일 가장 힘든 하코네 옛길. 선조들은 어떻게 넘었지? (가나가와현 하코네초)</p>	<p>(韓国語) 11월 6일 안내는 80세인 아지오카 씨 4일 전에 걷기 쉽게 풀을 잘랐다고 (가나가와현 하코네초)</p>



(日本語) 11月7日 年配の方から大学生まで、一緒に皇居一周 (東京都千代田区)

(日本語) 11月7日 「お歳はおいくつですか?」「君の3倍以上かな」(東京都千代田区)

(韓国語) 11월 7일 오르년부터 대학생까지 같이 황거 한 바퀴(도쿄도 치요다쿠)

(韓国語) 11월 7일 연세는 어떻게 되세요.  
너의 세배는 되겠지(도쿄도 치요다쿠)



(日本語) 11月7日 旭硝子の安全管理研修センターで学ぶ (神奈川県横浜市)

(日本語) 11月8日 川越でホストファミリーと一緒に着物着付け体験 (埼玉県川越市)

(韓国語) 11월 7일 아사히 글래스 안전관리 연수 센터에서 배운다(가나가와현 요코하마시)

(韓国語) 11월 8일 가와고에에서 민박 가족과 함께 기모노 입어보기 (사이타마현 가와고에시)



(プログラム概要報告フォーマット)

<p>(日本語) 11月9日 川越唐人パレードに日韓の大学生がともに参加。人形の踊りも披露 (埼玉県川越市)</p>	<p>(日本語) 11月9日 歓送会では、大学生やホストファミリーの前で研修成果を発表 (埼玉県川越市)</p>
<p>(韓国語) 11월 9일 가와고에 한일학생들이 같이 행진. 꼭두각시춤도 피로했다 (사이타마현 가와고에시)</p>	<p>(韓国語) 11월 9일 환송회에서는 대학생와 민박가족 앞에서 연수성과를 발표 (사이타마현 가와고에시)</p>

#### 4. 参加者の感想

##### ◆印象的だったこと

##### ○通信使に関して

- ・日本人の通信使に対する関心と交流努力についてとても新鮮な印象を受けた。
- ・朝鮮通信使の足跡に沿って歩き、両国の友好関係を感じたこと、相互協力的な姿がとても印象的だった。
- ・時代が変わり時間が流れる中で、日韓の関係がとてつもなく変化した。その歴史の流れについて考えさせられるよい機会だった。
- ・朝鮮通信使について知り、日韓の関係が過去のように近くなり親しくなればと思った。

##### ○ホームステイに関して

- ・日本の衣食住などの日常生活を体験できただけでなく、ホストファミリーがとても温かく接してくれたので、別れ際はとても悲しかった。
- ・ホストファミリーと自分の好きな歌手が同じだったので、一緒に歌ったり話をしたりして、出会って間もないのにとても仲良くなった。

##### ○伝統、文化に関して

- ・着物体験や文化財の見学などいろいろな経験ができた。
- ・伝統的な建造物を注意深く見て、韓国の伝統家屋の様式との違いや類似点を見つけることができた。
- ・伝統文化に触れることは、日本に対する認識を変えるのに大きな助けになると思った。
- ・日本の自然景観と文化遺産に本当に感動した。
- ・一杯のお茶をもてなすのに、できるだけ礼儀を尽くす茶道の体験がとても印象深かった。

##### ○日本、日本人について

- ・繊細さと美しさをたくさん感じた。
- ・秩序、道路のきれいさ、人々の考えを感じる事ができて良かった
- ・韓国人に対して友好的で親切に接してくれ、積極的にコミュニケーションをとろうとする姿に感動した。
- ・日本人の礼儀正しく、相手を思いやり、規則を守る成熟した市民意識を目の当たりにし、韓国人として反省する部分が多くあった。

##### ○その他

- ・これまでアニメや映画、ドラマなどの映像媒体で間接的にしか日本の文化を知らなかったが、この研修で直接的に体験できたことが一番印象的だった。
- ・今回様々な経験をしたことで、日本に対するイメージが以前に比べるとはるかに良くなった。
- ・韓国人である自分たちを喜んで迎え入れてくれたことが本当に印象深かった。
- ・良い人たちとの出会いがあり幸せだった。これからもずっと一緒に沢山の事をしたいと思った。
- ・旭硝子工場で安全について学んだことは、将来就職したい重工業でも応用できる内容だったのでとてもためになった。
- ・以前日本に来たときは日本人となかなか交流できなかったが、今回は沢山のひとと話を交わし交流できたので本当に良かった。

##### ◆自国の人に伝えたいこと



(プログラム概要報告フォーマット)

- ・何の理由もなく日本を嫌っている人たちと通信使の足跡を共有し、偏見の壁を崩すことに貢献したい。
- ・日本人とも大切な友情関係が結べることを教えてあげたい。
- ・このプログラムは、正しい日本の歴史と文化を知ることができることを伝え、絶対に参加してみるよう勧めたい。